

Endometrial Cancer Symposium

～ペムブロリズマブ・レンバチニブ併用療法について～

謹啓 時下、先生方に置かれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
この度、「Endometrial Cancer Symposium～ペムブロリズマブ・レンバチニブ併用療法について～」を
開催させて頂くことになりました。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、何卒ご出席賜りますよう宜しくお願い申し上げます。 謹白

日時

6月17日(金) 19:00～20:20

形式

WEB開催

講演・質疑ともLive配信いたします。
ご視聴には事前登録が必要です。
※ご視聴希望の先生は担当MRまでご連絡ください

P R O G R A M

座長

岩瀬 明

先生 群馬大学大学院医学系研究科 産科婦人科学 教授

19:00-19:30

講演1

当院でのレンバチニブ・ペムブロリズマブ使用患者について

演者

中村 和人

先生 群馬県立がんセンター 婦人科 部長

19:30-20:20

講演2

子宮体癌におけるPembrolizumab+Lenvatinib併用療法 ～KEYNOTE-775試験と自験例～

演者

山上 亘

先生 慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室 専任講師

本講演会は以下の単位を申請中です

- ・日本産科婦人科学会 研修出席単位 10単位
 - ・日本専門医機構 学術集会参加単位 1単位、産婦人科領域講習単位 1単位
- 産婦人科領域講習単位は講演Ⅱをすべてご視聴いただくことで付与されます。

※本会におきましては旅費の負担が出来ませんことをご了承ください

- ① 本講演会は、Veeva社が提供しているVeeva EngageかZoomのアプリケーションを使用してご視聴いただけます。
事前に当該アプリケーションのインストールが必要となることをご了承ください。
※MacにはVeeva EngageのアプリケーションがありませんのでZoomのアプリケーションでご参加ください。
- ② 弊社が提供する医療関係者向けウェブサイトMSD Connectの会員登録を事前にお願ひしております。
※別途、弊社担当者から会員登録のご案内をさせていただきます。
- ③ ご視聴にはExpress mailによる事前の参加登録が必要です。本講演会にご参加を希望される場合は、担当MRにご連絡ください。
- ④ MSD(株)は、氏名、連絡先などのご登録情報及び視聴履歴などの個人情報を、本講演会の共催会社であるエーザイ株式会社と医薬情報提供活動を目的として、共有させていただきます。(当該個人情報の管理責任者はMSD(株)です。同社の個人情報の取扱いについては<https://www.msdprivacy.com/jp/jp/>をご参照ください)

共催：MSD株式会社/エーザイ株式会社/群馬産科婦人科学会

◆ 講演会に参加されましたら

STEP.1 ログイン後にお名前の変更をご確認ください

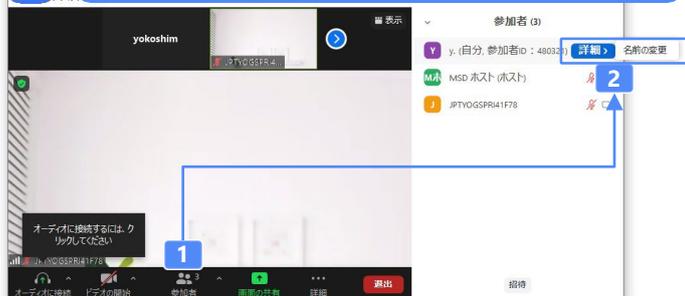
芳名録とさせていただきますので、大変恐れ入りますが、先生のお名前、ご施設名の順に表記のご変更をお願いいたします。

〔先生のお名前 先生のご施設名〕



MSD バーチャルミーティングはZoom、Veeva Engageの両アプリ対応です。

Zoomで実施する場合



- 1 参加者をクリックします。
- 2 [詳細]>[名前の変更]をクリックし、名前変更します。
※ご自身の名前は一番上に表示されます

Veeva Engageで実施する場合



- 1 参加者をクリックします。
- 2 [詳細]>[名前の変更]をクリックし、名前変更します。
※ご自身の名前は一番上に表示されます

STEP.2 音声接続をご確認ください

Zoomで実施する場合



- 1 左記表示の場合はクリックします。
※マイクアイコンの場合は2へ
- 2 **コンピューターでオーディオに参加** をクリックします。

Veeva Engageで実施する場合



- 1 左記表示の場合はクリックします。
※マイクアイコンの場合は2へ
- 2 **コンピューターでオーディオに参加** をクリックします。

講演中の質疑応答について

質疑応答の2パターンをご案内します。質疑応答の実施可否については開始前アナウンスなどをご確認ください

Zoomで実施する場合



- 1 **手を挙げる** パターン
画面下にある**リアクション**をクリックし、表示されるメニューから **手を挙げる** をクリックしてください。
- 2 **チャットを送る** パターン
画面下にある**[チャット]**をクリックし、画面右側から問い合わせ窓口までチャットをお送りください。

Veeva Engageで実施する場合



- 1 **手を挙げる** パターン
画面下にある参加者をクリックし、画面右側から **手を挙げる** をクリックします。
- 2 **チャットを送る** パターン
画面下にある**[チャット]**をクリックし、画面右側から問い合わせ窓口までチャットをお送りください。